

## 複合施設等の整備に向けた検討状況について

## 章の構成

章の構成	
<b>第1章 基本計画の目的</b>	
1	基本計画の目的
2	基本計画の対象区域
3	対象区域のまちづくりの考え方
4	基本計画の位置付け
<b>第2章 複合施設整備の基本理念</b>	
1	複合施設整備の基本理念
2	複合施設整備の基本方針
3	主要機能の役割
4	主要機能の連携
<b>第3章 主要機能の考え方と規模</b>	
1	連携機能
2	図書館
3	(仮称) 未来館
4	市庁舎
5	その他機能
<b>第4章 建築計画</b>	
1	敷地条件
2	建物構成
3	施設全体に共通する考え方
4	駐車場計画
5	防災計画
6	設備・環境計画
<b>第5章 周辺整備の考え方</b>	
1	計画地周辺の交通
2	周辺環境の整備の考え方
<b>第6章 事業計画</b>	
1	複合施設の概算建築事業費
2	整備手法
3	整備スケジュール(目標)
<b>第7章 今後の検討課題</b>	
1	今後の検討課題
<b>その他参考資料</b>	

# 複合施設等整備基本計画の検討状況について 概要

## 1 基本計画の目的

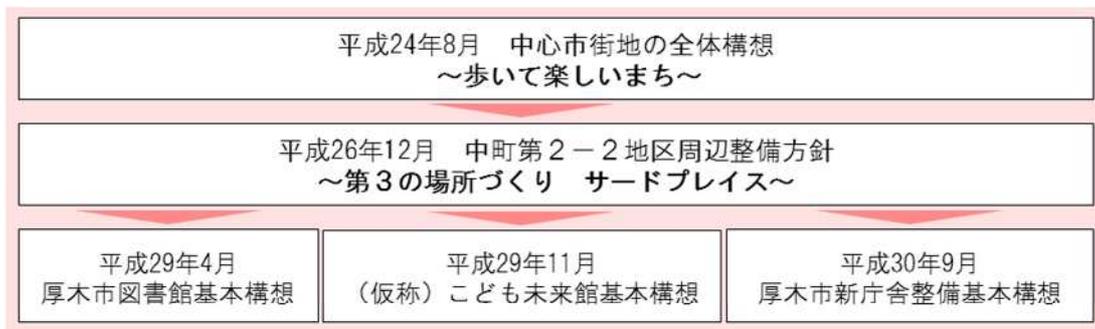
図書館、(仮称)未来館、市庁舎等からなる複合施設及びその周辺環境の整備に向けた基本的な考え方を整理し、今後の設計、整備に取り組む上での方針を定めるものです。

## 2 基本計画の対象区域



計画区域	約4.0ha
用途地域	商業地域
指定容積率・建ぺい率	400%・80%
その他	防火地域、都市再生緊急整備地域、一部高度利用地区の設定等

## 3 複合施設整備の基本理念



多くの市民の皆様が気軽に立ち寄り、充実した時間を過ごせる居場所を目指し

一いきいきと生きる日々、すてきな時間を過ごすことができる  
 サードプレイスを目指してー  
 「いい日々、いい時間」

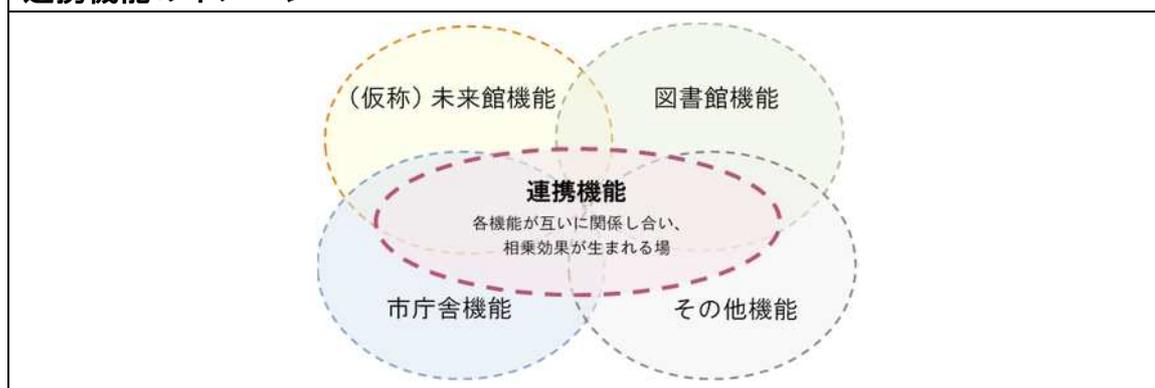
#### 4 複合施設整備の基本方針

- (1) 誰もが訪れやすく、ひとりひとりに合わせたサービスを提供する施設
- (2) あらゆる世代の皆様にとっての居場所や気付きの場となる施設
- (3) 複合化によるメリットを生かし、絶え間ない交流、活動が生まれる施設
- (4) 将来変化に柔軟に対応し、長きにわたり利用することができる施設
- (5) 中心市街地のシンボルとして誇りと愛着を感じることができる施設

#### 5 複合施設の機能と規模

機能	現状	計画	概算建築工事費
連携	0 m <sup>2</sup>	約 2,800 m <sup>2</sup>	
図書館	5,763 m <sup>2</sup>	約 6,700 m <sup>2</sup>	
(仮称) 未来館	2,077 m <sup>2</sup>	約 2,700 m <sup>2</sup>	
市庁舎	20,838 m <sup>2</sup>	約 19,100 m <sup>2</sup>	
消防本部	1,550 m <sup>2</sup>	約 1,700 m <sup>2</sup>	
国、県	—	約 10,600 m <sup>2</sup>	
地下駐車場	—	約 5,100 m <sup>2</sup>	
計	—	約 48,700 m <sup>2</sup>	約 224.05 億円 (国県を除く) 約 174.07 億円

#### 連携機能のイメージ



#### 6 整備スケジュール (目標)

		2019 年度	2020 年度	2021 年度	2022 年度	2023 年度	2024 年度	2025 年度
複合施設	基本設計		▶					
	実施設計			▶				
	建設工事				▶			
	移転作業							▶